

## 「SecureOne /クライアント PC 簡易監査サービス」の提供開始 ～国内初、USBポートからのPCレジストリ調査で行う、簡易セキュリティ対策～

TIS株式会社（コード番号：9751 東証・大証第一部、以下TIS）は、「SecureOne（セキュアワン）/クライアントPC簡易監査サービス」を、2005年12月1日より提供いたします。本サービスは、TISが既に提供しているトータルセキュリティサービス「SecureOne」の新サービスで、PCのレジストリ<sup>\*1</sup>データを解析し、監査結果報告書をユーザ企業に提供するものです。導入企業は、PCにUSBポートさえあれば、特別なソフトウェアをインストールしたり、専用のサーバを導入したりする必要がなく、簡単に低コストでPC監査を行うことが可能となります。本サービスはコンピュータフォレンジック（デジタルデータの解析技術）に特化した株式会社UBIC（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏）の技術協力を得て開発しました。USBポートからのレジストリ調査によるPC監査サービスは国内初<sup>\*2</sup>となります。

本サービスは、自社および販売チャネルを含め、初年度300社への販売を目標としています。また販売代理店の第一号として、セキュリティサービスの提供とシステム構築で様々な業種への実績を持つ株式会社ヒューコム（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：井上陽一）との契約が完了しており、今後も販売代理店を順次拡大していきます。

昨今問題となっている個人情報漏えいや不正アクセスによる事件では、内部の人の不正行為による場合も多くなってきています。「クライアントPC簡易監査サービス」では、専用のUSB機器を使い、USBポートからPCに残るハードウェア構成や操作記録など、システムに関わるあらゆる情報を記録しているレジストリデータを収集、解析し、ユーザ企業に報告書を提出します。レジストリデータを解析することで、そのPCを使用しているユーザの行動履歴（例えば、ファイルへのアクセス履歴、インターネット検索履歴、外部機器接続履歴など）が把握でき、社内ルールに違反したPCの使用や不正行為の監査が可能となります。また、本サービスの導入自体が不正行為の抑止にも効果を発揮するなど、セキュリティに関するリスクの軽減にもつながります。さらに、この監査結果を契機として、重大な不正の可能性のあるPCを法的な証拠として通用する形で証拠保全し、更なる解析を行うことも可能です。本サービスを導入することで、ユーザ企業は社内監査だけでなく、社内セキュリティの状況把握もでき、ユーザ企業の状況に即したセキュリティ対策の策定や実施、見直しなども行うことができます。

また、本サービス適用等により、東京海上日動火災保険株式会社の代理店であるTISトータルサービス株式会社を通じて、東京海上日動火災保険株式会社の「個人情報漏えい保険」等の情報セキュリティ関連保険の保険料割引適用を受けることができます。

<sup>1</sup> レジストリファイル：Windows OSの裏で動くシステムやアプリケーションの設定等を記録するデータベース。簡単に大量の情報収集が可能で、かつ改ざんや隠蔽が難しいファイル。

<sup>2</sup> TIS自社調べ

## 「SecureOne / クライアント PC 簡易監査サービス」概要

販売開始日： 2005 年 12 月 1 日

価格： 監査対象 PC1 台につき 30,000 円で、  
PC の台数により割引になります。

監査対象 OS： Windows 2000、Windows XP、  
Windows 2003 Server



SecureOne / クライアント PC 簡易監査サービス

### 【 監査内容 】

- ・ PC 内の全アカウント情報と最終ログオン情報の監査
- ・ 外部接続機器監査
- ・ 最近使用したファイルの監査
- ・ インターネット検索履歴、インターネットログオン履歴の監査

### 【 オプション監査内容（レジストリファイル以外の監査）】 別途費用

- ・ 使用した全てのファイルの監査（LNK ファイル監査）
- ・ インターネット閲覧履歴の監査（index.dat ファイル監査）
- ・ ごみ箱に捨てられたファイル履歴の監査（INFO2 ファイル解析）
- ・ Eメール内キーワード検索（添付ファイル含む）

\* 対象のメールソフト： Outlook、Outlook Express、Netscape

### 使用例

- 1) 企業の内部監査 / CSR 担当者などが抜き打ち検査を行うことにより不正行為の監査・抑止を行う
- 2) 会社の PC を社外へ持ち出す機会の多い保険、銀行、証券会社などの外回り営業社員の PC を監査する
- 3) 退職者や派遣社員が退職の際に重要なデータを持ち出していないか PC 監査を行う
- 4) カルテをはじめとする個人情報データとして存在する病院内の PC 監査を行う
- 5) 派遣会社が自社派遣社員のクリーン度証明として PC 監査結果を派遣先企業に提出する
- 6) HDD 消去サービスを提供する会社が自社サービスオプションとして、HDD 消去前の PC を監査し、監査結果を HDD 消去を依頼した企業に提出する

### 【TIS 株式会社について】

本社：東京都港区 / 大阪府吹田市 代表取締役社長：岡本 晋 資本金：230 億 7,900 万円  
1971 年に設立。企業情報システム事業（アウトソーシングサービス、ソフトウェア開発、ソリューションサービス、インターネットデータセンター事業、ウェブ構築など）を提供。専門分野に特化した 25 社の企業グループを形成。

SecureOne は、TIS 株式会社の登録商標です。

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

### < お客様からのお問合せ先 >

TIS 株式会社 セキュアワン室 田中

TEL：03-5402-2037 e-mail：secureone@tis.co.jp

### < 報道関係からのお問い合わせ先 >

TIS 株式会社 企画部 広報・IR グループ 橋田

TEL：03-5402-2001 e-mail：info@tis.co.jp